

2011-4-26

# 地域別市場環境と 見通しについて



日立建機株式会社

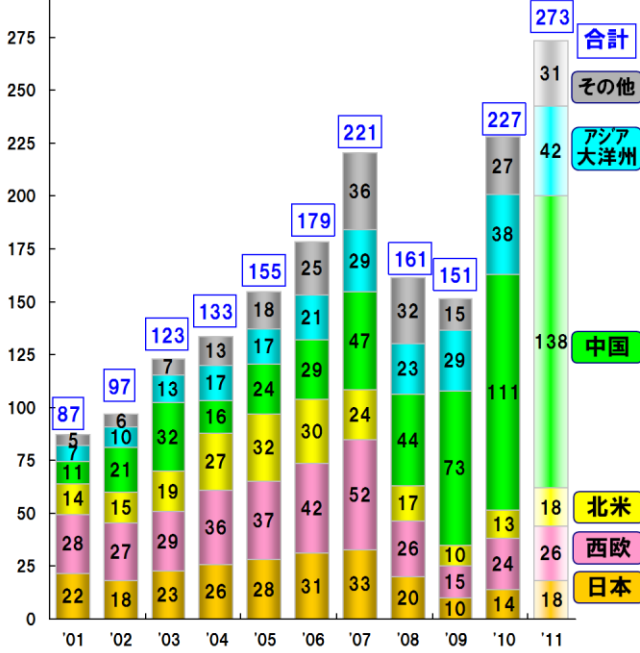
執行役専務  
三原 新一

# 油圧シヨベル世界需要推移

HITACHI

千台  
300  
275  
250  
225  
200  
175  
150  
125  
100  
75  
50  
25  
0

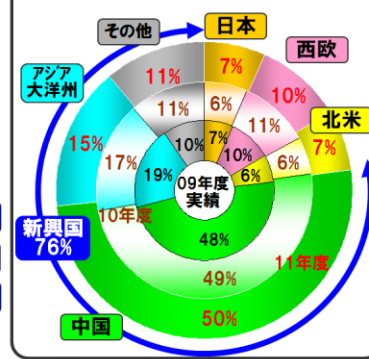
\*当社推定 \*中国国産メーカー含まず  
(複写・転用は御遠慮下さい)

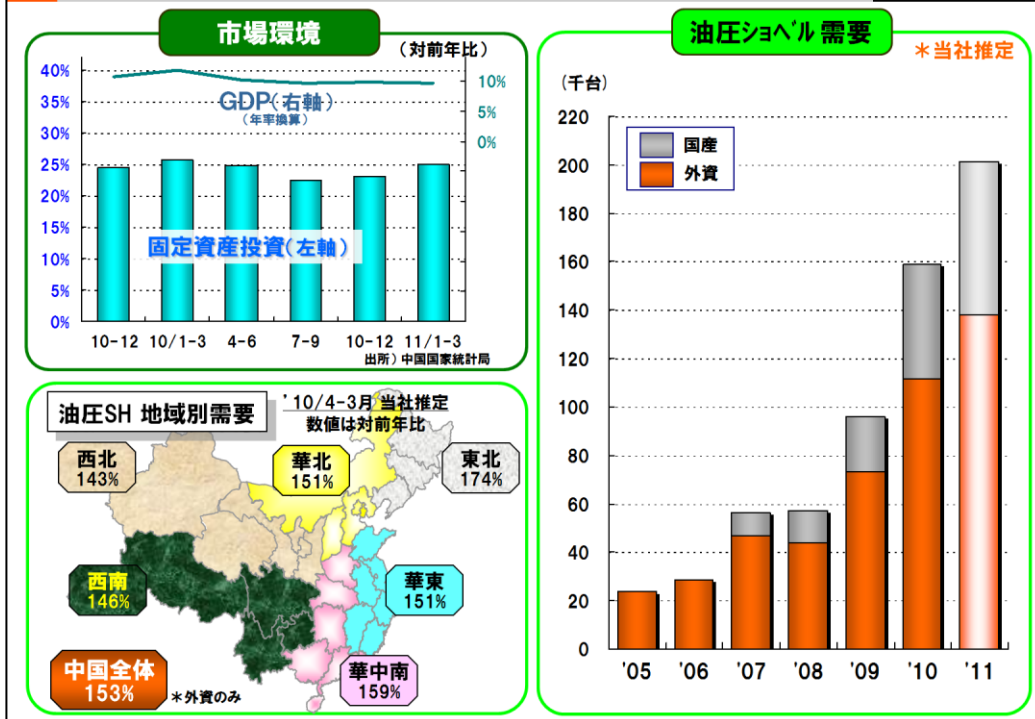


## 地域別需要対前年増減

	'09	'10	'11
日本	-50%	+39%	+26%
西欧	-42%	+61%	+8%
北米	-42%	+35%	+40%
中国	+67%	+53%	+24%
アジア・大洋州	+23%	+32%	+11%
その他	-53%	+76%	+18%
合計	-6%	+50%	+20%

## 地域別需要構成





● 2010年の市場環境は、年間を通じてGDP成長率(対前年同月)と固定資産投資共に好調に推移。建設機械市場は急速に成長した。

● 10年度油圧ショベル需要(外資メーカ)は中国全体で対前年153%を達成。地域別には沿岸部や東北・華北等の鉱山地区で高い伸び。

● 中国国内メーカを含む中国全体の油圧ショベル需要は、10年度対前年165%、11年度対前年127%の高い伸びを見込む。

● 当社は、中国市場でのさらなる生産能力強化及び代理店支援等の営業体制の強化に努める。

競争の激化する中国市場でさらなるシェアアップを目指し、セールス・マーケティング改善プログラムを集中実施

### 代理店の新評価制度導入

評価基準を明確化し、代理店パフォーマンスを厳格に評価、従来の価格インセンティブ政策を戦略的に活用し、深化させます。

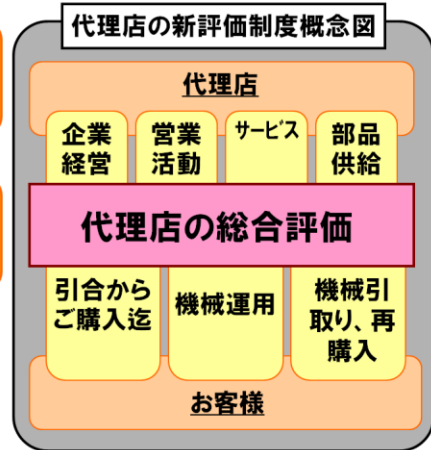
### 営業支援システム(HI-STEP)のモバイル化

従来からあった営業システムを進化させ、精度の高い営業情報の収集・分析に役立てます。

### 営業支援部によるトレーニング

急速に拡大する市場をカバーする営業員の育成、営業ノウハウの伝達に努めます。

今後、中国市場のみならず世界市場でセールス・マーケティング改善プログラムを実施する予定



- 競争の激化する中国市場でさらなるシェアアップを目指し、セールス・マーケティング改善プログラムを集中的に実施。
- 代理店支援強化として代理店の新評価制度を導入。代理店へ具体的な基準を設定し、目標を明示してスコアカード化し厳格に運営。
- これに代理店インセンティブ制度や価格政策と組み合わせ、代理店の競争意識を醸成。
- 従来からあった営業支援システム「Hi-Step」を進化させ、モバイル化を図る。これにより訪問、引合を営業マンがタイムリーに入力することが可能となり、精度の高い営業情報の収集・分析に役立て、効率化・スピードアップを図る。
- さらに営業支援部を新設し、急速に拡大する市場をカバーする営業員の育成、営業ノウハウの伝達を図る。



中国工程机械工業協会主催  
「2010年度中国工程机械年度产品 トップ50」

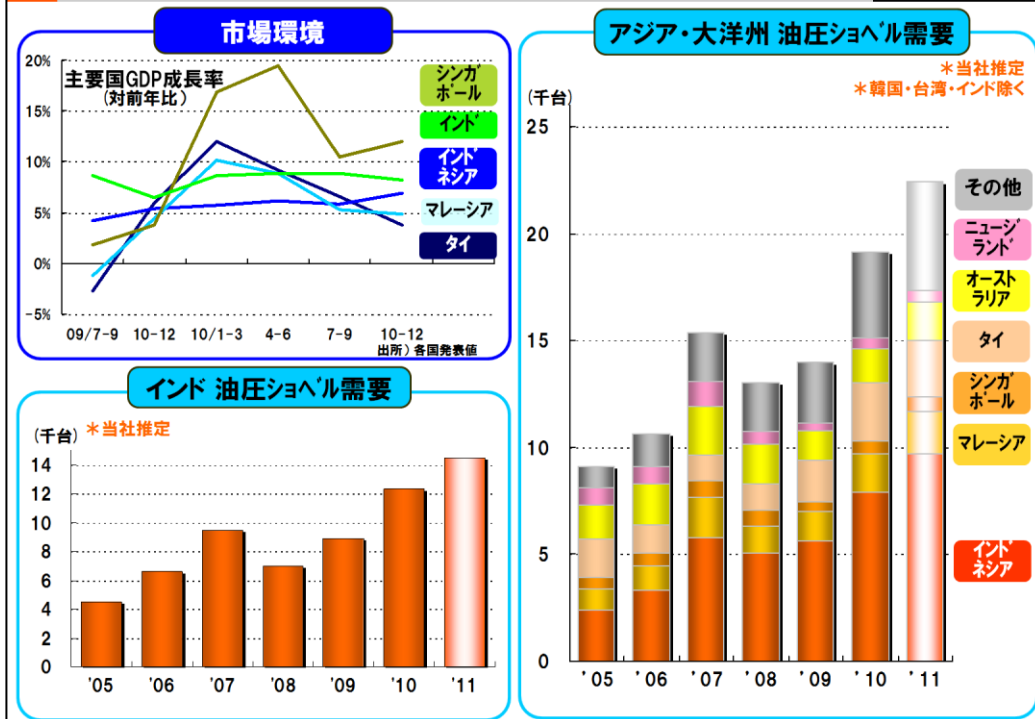
ZX200-3G

10年度技術創新金賞を受賞



● 中国工程机械工業協会が主催する「2010年度中国工程机械年度产品 トップ50」において、ZX200-3Gが「10年度技術創新金賞」を受賞。

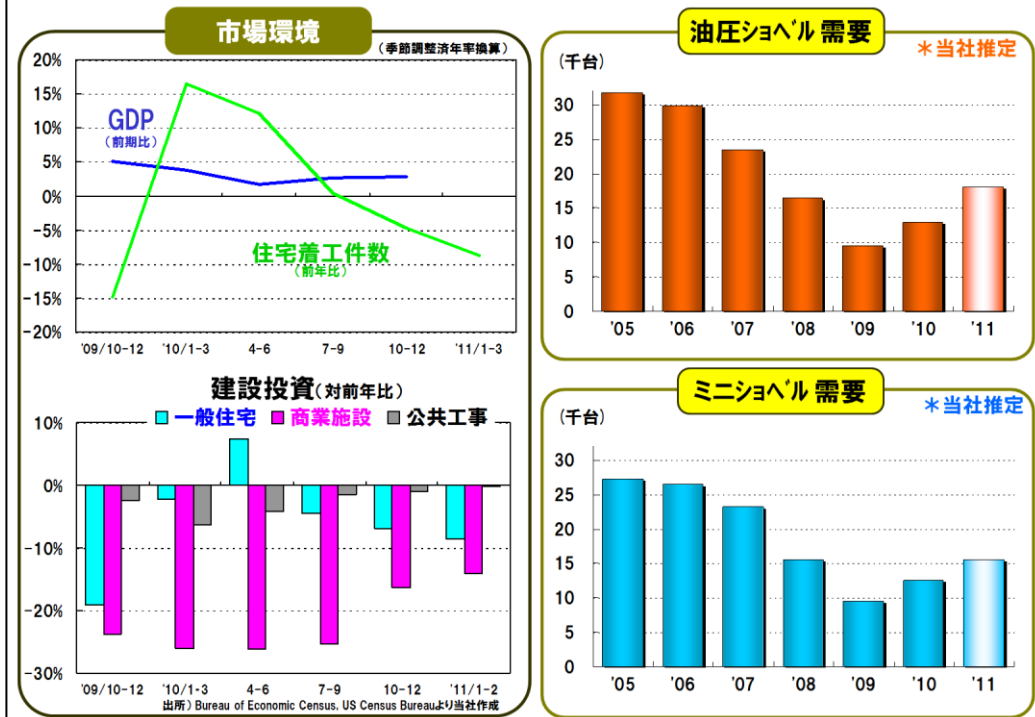
● 外資系企業として唯一の入賞であるだけでなく、油圧ショベルでの入賞も弊社のみ。



● 2010年の市場環境は、タイ・マレーシア・シンガポールのGDP成長率が後半にやや減速したものの、主要市場であるインド・インドネシアでは高成長を維持。

● アジア・太平洋州の油圧ショベル需要は、堅調な成長を続けているインドネシアに加え、他アジア・大洋州諸国も需要が大幅増加。10年度見通しは対前年136%。11年度は対前年117%になる見通し。

● インドの油圧ショベル需要は、政府のインフラ開発許認可の遅れや金利上昇の影響等があったものの、景気拡大を背景に好調維持。10年度見通し対前年138%、11年度対前年118%になる見通し。



● GDPはほぼ横ばいに推移。住宅市場は2010年度後半以降再び低調になり、住宅着工件数は対前年でマイナス。

● 油圧ショベル需要は、更新需要及びレンタル稼働率の上昇に伴い、レンタル会社の保有資産の拡大と更新が進んだことを反映し、10年度対前年134%、11年度対前年140%の見通し。

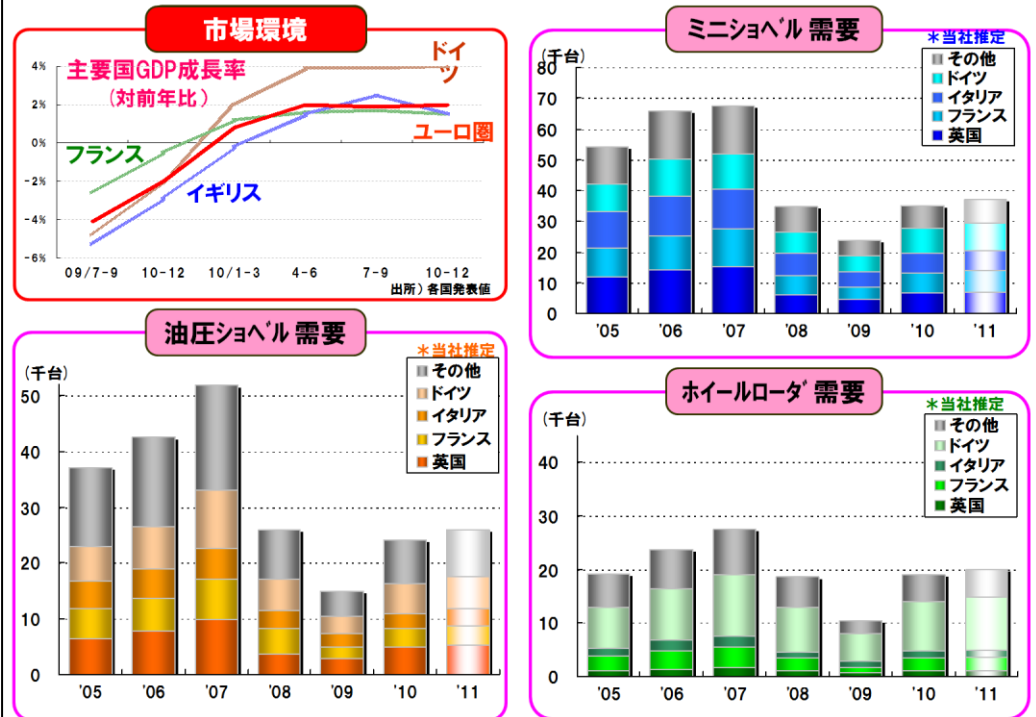
● ミニショベル需要も同様の傾向。10年度対前年133%、11年度対前年123%の見通し。

## < 欧州市場 >

\*需要は当社推定  
\*工場出荷ベース

HITACHI

8



● 市場環境は、財政危機に直面する一部の国(ギリシャ・アイルランド・スペイン・ポルトガル)で停滞しているものの、ドイツを中心にフランス、イギリス等の建設機械の主要市場で回復基調。

● 油圧ショベルの10年度需要は、前回見通しでは対前年約150%と予想していたが、ドイツ・英国・フランスの需要拡大を受けた今回見通しでは対前年161%と大幅回復。11年度は対前年108%の見通し。

● ミニショベルの10年度需要も前回見通しを上回る対前年147%、11年度は対前年106%の見通し。

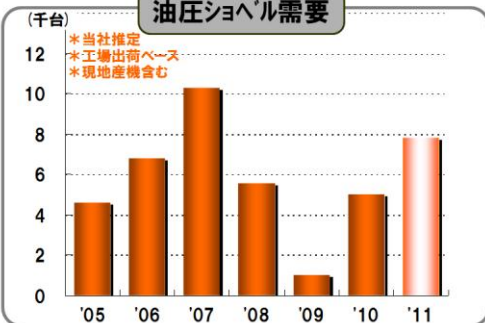
● ホイルローダの10年度需要(80馬力以下のミニホイールローダを含む)も、前回見通しを上回る対前年181%、11年度は対前年105%の見通し。



市場環境



油圧ショベル需要

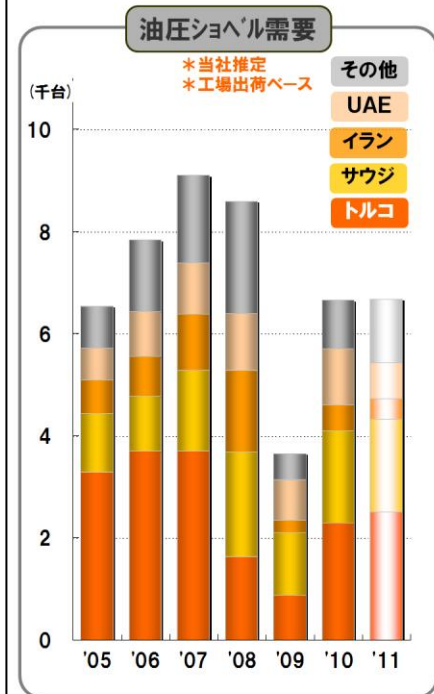


ロシア製造会社を設立

正式名称:Hitachi Construction Machinery Eurasia Manufacturing LLC (HCRM)  
 所在地: ロシア連邦・トヴェリ州トヴェリ市  
 設立: 2011年4月1日  
 敷地面積: 400,000㎡  
 投資金額: 約60億円を予定  
 生産能力: 油圧ショベル 2,000台/年  
 生産開始: 2013年10月(予定)



- 市場環境は、原油価格の上昇基調を背景に今後も回復が続くと予想。
- 油圧ショベル需要は、これまで好調だった北西部・西シベリア・極東のオイル・ガス地域に加え、全域で都市土木工事が拡大。10年度対前年500%、11年度対前年156%の見通し。
- ロシア新生産工場を首都モスクワから北西約170kmに位置するトヴェリ州に建設予定。敷地面積40万㎡、投資金額約60億円、最大生産能力は油圧ショベルを年間2千台。
- 2010年11月に、生産工場建設を予定しているトヴェリ州の州知事と、現地に工場を建設することに合意する投資基本契約を締結。
- 2013年の生産開始に向け、既に法人登記を完了。現在仮事務所の立ち上げや人材雇用を開始。今後、工場建設工事着工や、それに関わる認可取得作業を行う予定。



**中近東・北東部アフリカの市場開拓に向け、新会社HMECを設立**

正式名称: Hitachi Construction Machinery Middle East Corporation FZE (HMEC)  
 所在地: アラブ首長国連邦・ドバイ (保税區/Jebel Ali Free Zone)  
 設立: 2011年4月1日  
 事務所: トルコ・イスタンブール

<HMECテリトリー>

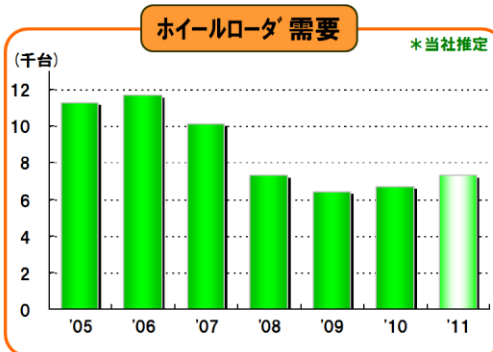
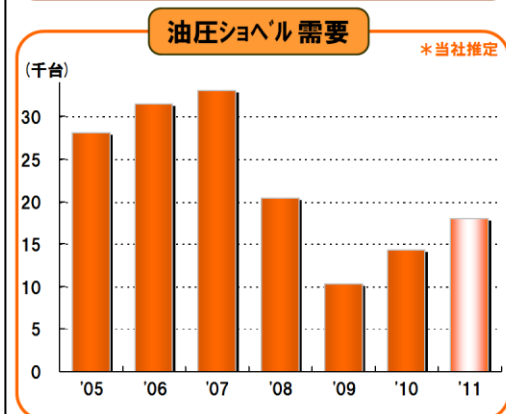
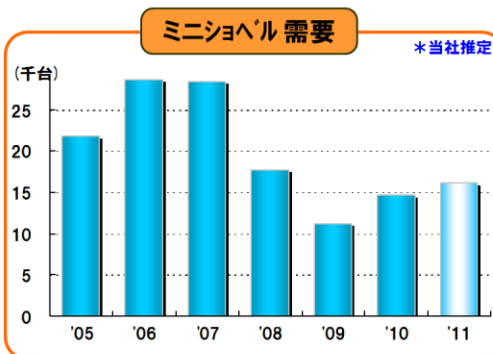
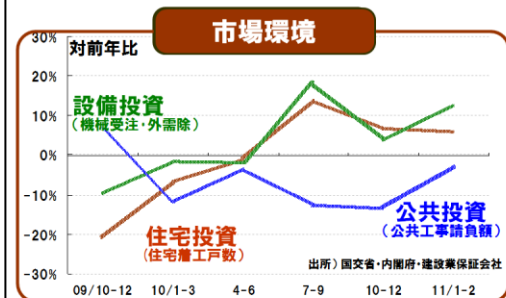


● 10年度需要は、道路・港湾・鉄道などのインフラ関連分野の成長により、前回発表の対前年約140%から今回対前年181%。11年度はイラクの復興予算執行等の好影響を加味しつつも、政情不安から対前年同様の水準と予測。

● 中東市場は従来、日立建機(ヨーロッパ)中東センタを拠点としてきたが、さらなる市場開拓に向け、4月1日に日立建機100%出資の独立現地法人日立建機中東(HMEC:Hitachi Construction Machinery Middle East Corporation FZE)を新たに設立。

● 新会社は資本金5億円、従業員数24名、管轄地域17カ国、14の代理店を傘下に収める。

● ドバイ本社とトルコ・イスタンブール事務所の2拠点で運営。

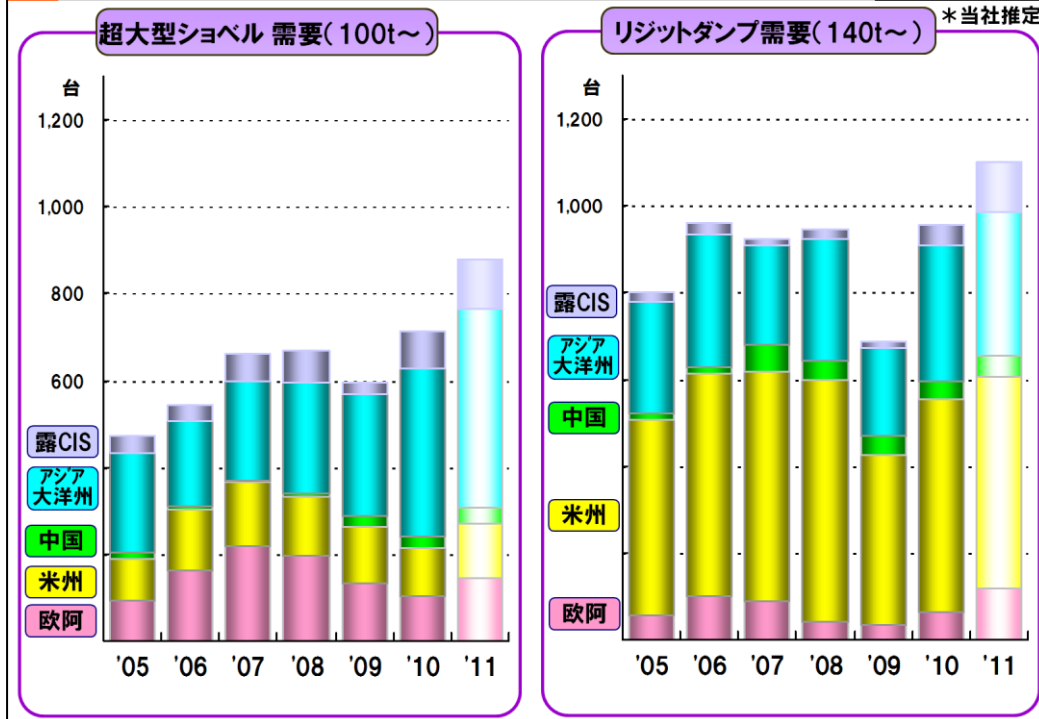


● 市場環境では、公共投資が依然低調。一方住宅投資や設備投資は対前年比プラスで推移。

● 10年度油圧ショベル需要は前年比138%。11年度は震災復興需要も含んで前年比126%の見通し。

● 10年度ミニショベル需要は前年比130%。11年度は前年比110%の見通し。

● 10年度のホイールローダ需要は対前年104%。11年度は対前年109%の見通し。



● 金融危機に伴う09年の需要落込みに対し、2010年度は過去最大需要であった2008年度を上回る回復。

● 11年度は既存市場(米州、オースト、インドネシア、南ア)に加え、中国・ロシアCIS等の新興市場の需要伸びも期待。

● 10年度の超大型油圧ショベル需要は前年比120%、11年度は前年比123%の見通し。

● 10年度のマイニングトラック需要は前年比139%、11年度は115%の見通し。

## ■ カナダ製(日立建機トラック社製)トラックの受注(見込み)状況

大口受注(見込み)案件

EH4500-2 インドネシア(石炭鉱山)向け×50台

EH5000ACII コロンビア(石炭鉱山)向け×16台



EH4500-2

## ■ マイニングICT開発センターの設立

当社のICT技術を積極的にマイニング市場に提案

### ICT技術の応用・開発促進

機械の予防保全・故障診断

ダンプの最適運行管理技術

ダンプ自律走行技術



### お客様の利益の最大化

安全性向上

生産効率/エネルギーコスト低減

メンテナンスコスト低減

人件費の削減

● インドネシア向けにEH4500-2ダンプトラックを50台受注、また、コロンビアからもEH5000ACIIを16台内示発注。

● いずれもカナダ日立建機トラック社製で、今回の震災の影響を受けず、予定通り今年度から来年度にかけて生産、納入予定。

● 当社のICT技術を積極的に市場に提案し、また開発する組織として、4月1日付でマイニングICT開発センターを設立。これによってマイニング市場におけるお客様の利益の最大化を図る。

3月22日～26日にネバダ州ラスベガスで開催されたCONEXPOに、ZAXIS-5型機を展示

## ZAXIS-5

排出ガス規制や地域対策を考慮し、2011年度より順次世界中の市場へ導入予定



- 3月22日から26日にかけて、米国ラスベガスで開催されたCONEXPOに出展。
- 今年度新たに市場導入予定のZAXIS5型機を初お披露目。
- 5型機は従来モデルより燃費性能、環境・安全性能、居住性、エンジン耐久性、メンテナンス・サービス性等を向上させており、お客様にとってより魅力ある商品。
- 日本や欧州等先進国向けには、2011年から導入される排気ガス規制インテリム・ティア4規制に適合するモデルを、新興国向けにはより耐久性を重視したモデルを導入する等、各市場の排出ガス規制や地域特性に合わせた、最適モデルを導入する。

# END



---

お問合せ：日立建機株式会社  
経営管理本部 広報戦略室  
平野 耕太郎

TEL : 03-3830-8065  
FAX : 03-3830-8224

---